



# 小海線31駅ウォーク(ファイナル)

2024.10.20 17km 短縮1:12km 短縮2:5.5km+α

小諸駅→小淵沢駅 歩き継ぎ  
(6日間 約82.5Km)  
**ファイナル**  
清里駅～小淵沢駅

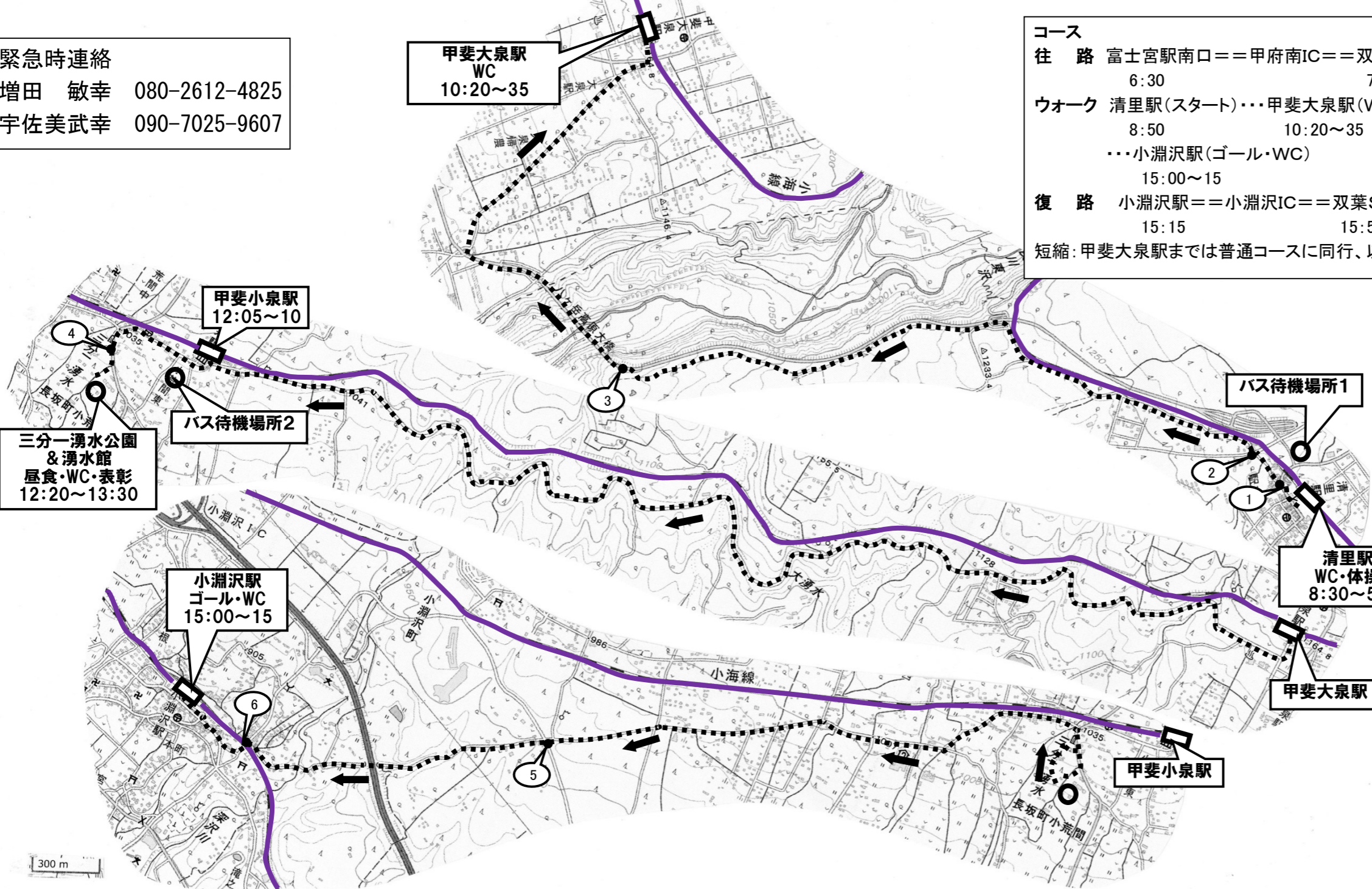
- 参加者の皆様へ**
- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
  - ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
  - ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
  - ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
  - ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
  - ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

**コースの概要**

清里駅でトイレと体操を済ませてウォークスタート。しばらく小海線沿いに歩いた後、県道28(北八ヶ岳公園線)の手前で左折、遊歩道を八ヶ岳高原大橋まで進みます。大橋から下を見れば川俣川溪谷、目を上げれば八ヶ岳連峰、絶好のフオトスポットです。橋を過ぎて右折し、やや上りの道を1km強進むと**甲斐大泉駅**に到着、トイレ休憩です。ここから**甲斐小泉駅**までは約6.5kmと長いですが、ほぼ平坦で木々に囲まれていて歩きやすい道です。**甲斐小泉駅**の駅舎はおしゃれな建物で KAIKOIZUMI という英語表記のみで日本語表記がありません。珍しいですね。**甲斐小泉駅**に隣接する近代的な建物は**平山郁夫シルクロード美術館**です。平山郁夫の絵画とシルクロードの文化と歴史に関する美術品等の展示があります。興味のある方は別の機会に訪問されるのもいいでしょう。昼食場所の**三分一湧水公園**は駅地の近くです。湧水は昼食中に見学してもいいですし、昼食後は湧水を見ながら進みますのでその時に見ていただくことも可能です。昼食タイムに、**三分一湧水館駐車場前**で本シリーズ全ステージ参加者の表彰を行います。午後は**小淵沢駅**まで歩いてゴールです。**小淵沢駅**は**小海線**と**中央本線**が乗り入れ、2017年に近代的な駅舎になりました。駅前広場も立派です。3年にわたり合計82.5kmを歩いてきた本シリーズもようやくゴールです。お疲れさまでした。  
短縮1:**三分一湧水公園**までは普通コースに同行、午後はバスでゴールに移動。短縮2:**甲斐大泉駅**までは普通コースに同行、以降は適宜バス移動。

- 行事参加中のコロナ対策**
- ・バス内ではマスクを着用し、大声での会話は控えてください。
  - ・バス内での菓子等の喫食は控えてください。
  - ・ウォーク中のマスク着用は個人判断とします。
  - ・補食・お菓子等は自分のみとしましょう

**緊急時連絡**  
増田 敏幸 080-2612-4825  
宇佐美武幸 090-7025-9607



**コース**

往 路	富士宮駅南口	== 甲府南IC ==	双葉SA(WC)	== 長坂IC ==	清里駅(体操・WC)
	6:30				7:40~50
ウォーク	清里駅(スタート)	...	甲斐大泉駅(WC)	...	甲斐小泉駅
	8:50		10:20~35		12:05~10
					12:20~13:30
					...
					小淵沢駅(ゴール・WC)
					15:00~15
復 路	小淵沢駅	== 小淵沢IC ==	双葉SA(WC)	== 甲府南IC ==	富士宮駅南口
	15:15				15:50~16:10
					17:30

短縮: 甲斐大泉駅までは普通コースに同行、以降は適宜バス移動。

**三分一湧水(さんぶいちゆうすい)**  
「日本名水百選」に選定された八ヶ岳南麓高原湧水群。最も有名なのが「三分一湧水」で江戸時代、下流の3つの村に農業用水を三等分するために造ったとされている。三方向の村落に平等に水が行き渡るように工事されたことから、現在の名称が付けられたといわれている。その昔、水の争いが絶えなかった三つの村にこの水を等配分するために、武田信玄が湧出口の分水柵に三角石柱を築き、三方向に流水を分岐させたという話もある。

**次回申込(朝・集合場所で)**  
**板敷溪谷と昇仙峡めぐりウォーク**  
☆期日 11月17日(日)  
☆集合 富士宮駅南口 8:00  
☆参加費 5,500円  
☆切 11月11日(月)